

平成26年度 予算

納付金の負担軽減で安定した収支内容に

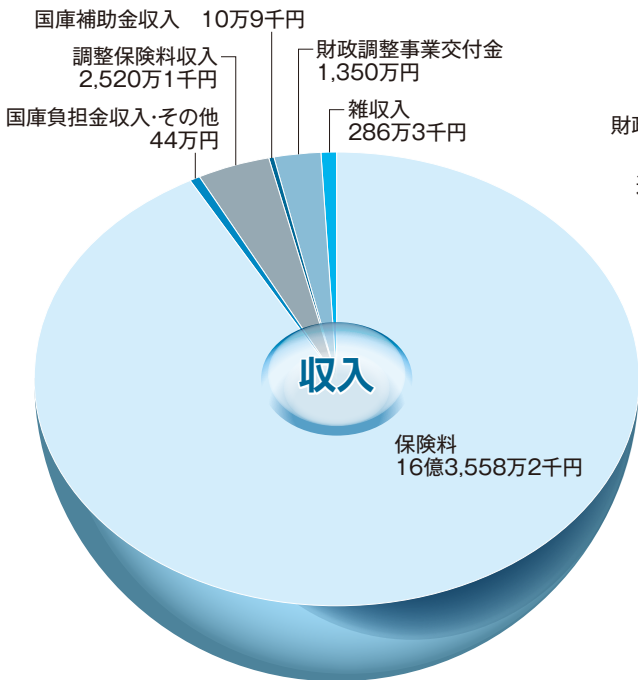
一昨年の全国の健康保険組合全体の決算見込みでは、7割強の組合が赤字を計上し、609組合が保険料を引き上げざるを得ない状況となりました。支援金・納付金の負担額はとどまることを知らず、保険料収入の45.5%を占めています。平成27年度には団塊の世代全員が前期高齢者になることから、このままでは健康保険組合の財政はパンクしかねません。

当健保組合においては、今年度は納付金の精算の戻り分などで支出が大幅に抑えられるため、黒字に好転する見込みです。

今年度からデータヘルス計画がスタートします。当組合においてもこれまで以上に効率・効果的な保健事業を推進し、みなさんの健康増進を支えてまいりますので、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。

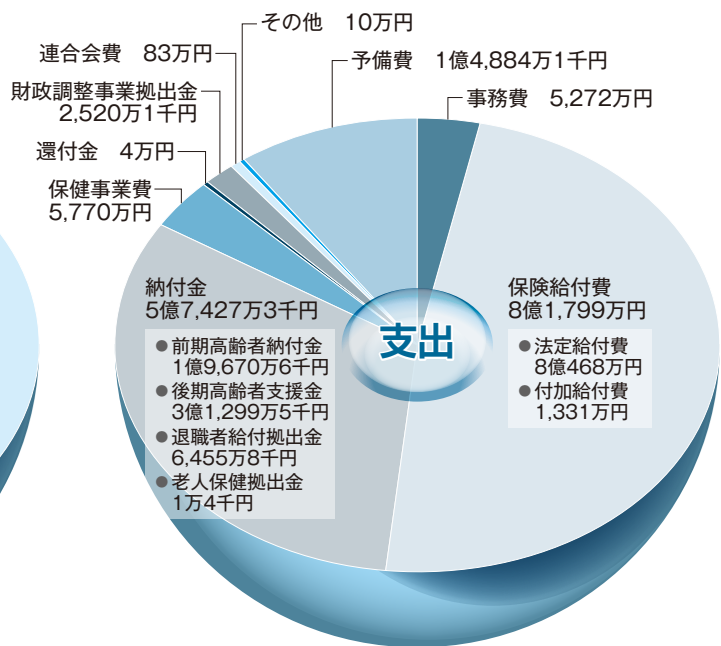
基礎数値	
被保険者数	2,880人
平均標準報酬月額	426,000円
総標準賞与額(年間合計)	4,001,356千円
被扶養者数	3,271人

一般勘定



収入合計 16億7,769万5千円

経常収入 16億3,897万4千円



支出合計 16億7,769万5千円

経常支出 15億 359万3千円

経常収支差引額 1億3,538万1千円

収入

平均標準報酬月額、総標準賞与額がアップし増収に

被保険者数は微減ではあるものの平均標準報酬月額、総標準賞与額がアップしたため、保険料収入は16億3,558万2千円と前年度より増収を見込んでいます。また、今年度は繰越金、積立金から繰り入れて対応することなく予算編成することができました。

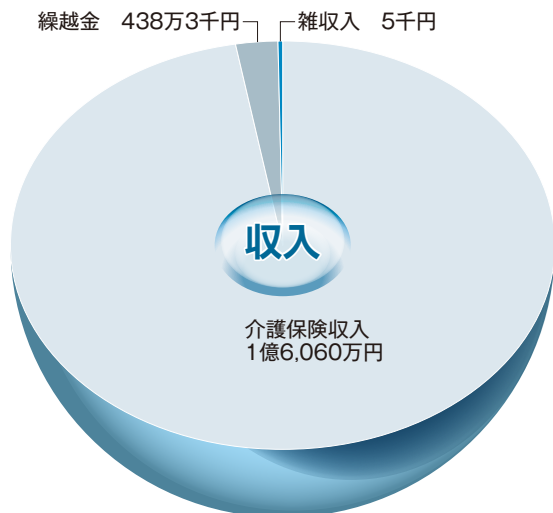
支出

納付金負担の大幅な軽減

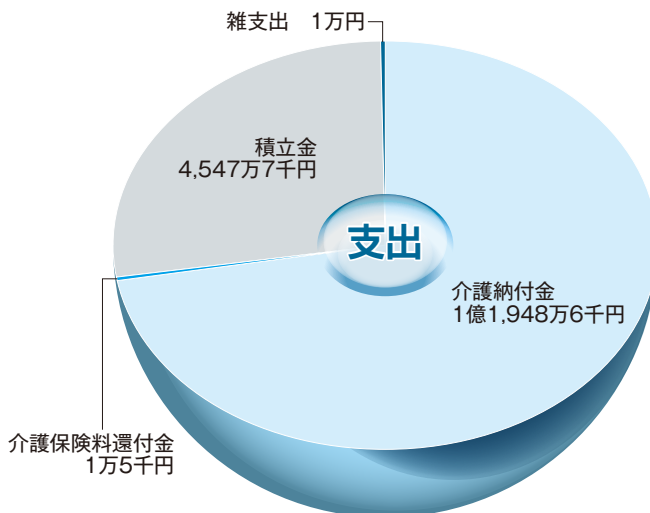
おもにみなさんの医療費に支払われる保険給付費は8億1,799万円となっています。

また、納付金負担が一時的ではあるものの精算の戻りで軽減され、5億7,427万3千円となりました。

介護勘定



収入合計 1億6,498万8千円



支出合計 1億6,498万8千円

平成26年度に実施する保健事業の内容

病気の予防対策

- 各種検査費用の負担および補助
 - 胃健診（定期健診時）
 - 血液検査（定期健診時）
 - 大腸がん検診（定期健診時）
 - HBs抗原検査（定期健診時）
 - HCV抗体検査（定期健診時）
 - 特定健診（家族健康診断）・特定保健指導（随時）
 - 子宮がん・乳がん検診（随時）
 - レディース健診（随時）
- 人間ドック費用補助
 - 病院直接支払い補助（随時）
 - 個人受診ドック補助（随時）
- 電話による健康相談（随時）

保健衛生の広報

- 被保険者向け「けんぽニュース」をwebにて掲載
- 新入社員向け「社会保険の知識」配布（4月）
- 育児書「赤ちゃん和妈妈」を出産した被保険者本人・配偶者へ配布（随時）
- 被扶養者向け「すこやかファミリー」配布（年6回）
- 医療費のお知らせ（年2回）
- 健診（特定健診・人間ドック・がん検診）案内書の配布（案内書4・10月）

健康増進・リフレッシュのために

- フィットネスクラブ「コナミスポーツクラブ」と契約
- 無料歯科健診（年2回）

公告 調整保険料率に変更になります

調整保険料率		変更前	変更後
負担割合	事業主	0.680/1000	0.700/1000
	被保険者	0.620/1000	0.650/1000
	計	1.300/1000	1.350/1000

※みなさんから納めていただく健康保険料は、一般保険料と調整保険料を合算したものです。調整保険料は全国の健康保険組合の共同事業の財源を確保するため、各健保組合が拠出している保険料です。合算された健康保険料率には変更はありません。